

第 201 回 熊本赤十字病院臨床治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 2 年 9 月 1 日(火) 8:00～8:30
開催場所	熊本赤十字病院 薬剤部
出席委員	荒金 太、松本直幸、右田昌宏、加島雅之、大戸雅史、陣上祥子、平井利佳 松本典子、富永智子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要 特記事項	<p>【新規申請:治験実施の妥当性について審議】</p> <p>議題 (治験国内管理人)IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性 大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相二重盲検試験 【審議結果】承認</p> <p>議題 (治験国内管理人)IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性 大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相非盲検試験 【審議結果】承認</p> <p>議題 KMバイオロジクス株式会社の KD2-305 継続投与試験 【審議結果】承認</p> <p>【継続審査:治験実施継続の妥当性について審議】</p> <p>議題 KM バイオロジクス株式会社の KD2-305 第 II/III 相試験 【審議結果】承認</p> <p>【実施計画等の変更:提出された書類に基づき変更の妥当性について審議】</p> <p>議題 株式会社ヘリオスの依頼による脳梗塞患者を対象とした HLKM051 の第 II/III 相試験 【審議結果】承認</p> <p>議題 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの安全性及び有効性評価を目的とした第 3 相, 非盲検, 多施設共同試験 【審議結果】承認</p> <p>【安全性情報の報告:安全性情報に基づき治験継続の妥当性について審議】</p> <p>議題 糖尿病性腎臓病 (DKD) と臨床診断された 2 型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乘せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験 【審議結果】承認</p>

	<p>議題 (治験国内管理人) IQVIA サービスズジャパン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験</p> <p>【審議結果】承認</p>
	<p>議題 症候性子宮内膜症患者を対象に 2 つの異なる用量の vilaprisan(BAY 1002670)を投与した際の有効性及び安全性をプラセボとの比較において評価することを目的とした無作為化、二重盲検、並行群間、多施設共同、第Ⅱb 相試験</p> <p>【審議結果】承認</p>
	<p>議題 巨細胞性動脈炎患者を対象としたウパダシチニブの安全性及び有効性を検討する第Ⅲ 相臨床試験</p> <p>【審議結果】承認</p>
	<p>議題 血液凝固第Ⅹa 因子阻害剤の投与中に急性大出血を発現した患者を対象とする andexanet alfa の前向きオープンラベル試験 (ANNEXA-4)</p> <p>【審議結果】承認</p>
	<p>議題 持田製薬株式会社の依頼による活動期の小児潰瘍性大腸炎患者を対象とした MD-0901 の第Ⅱ/Ⅲ相試験</p> <p>【審議結果】承認</p>
	<p>議題 持田製薬株式会社の依頼による寛解期の小児潰瘍性大腸炎患者を対象とした MD-0901 の第Ⅱ/Ⅲ相試験</p> <p>【審議結果】承認</p>
	<p>議題 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による腎移植患者を対象とした CFZ533 の第Ⅱ相試験</p> <p>【審議結果】承認</p>
	<p>議題 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの安全性及び有効性評価を目的とした第 3 相, 非盲検, 多施設共同試験</p> <p>【審議結果】承認</p>

	<p>■ 治験について報告事項</p> <p>【治験終了の報告】</p> <p>報告 (治験国内管理人) IQVIA サービスーズジャパン株式会社の依頼による駆出率が低下した慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験</p> <p>【報告内容】治験終了</p> <p>報告 がん疼痛に対する NZ-687 の第Ⅲ相臨床試験</p> <p>ートラマドールカプセルを対照とした二重盲検並行群間比較試験ー</p> <p>【報告内容】治験終了</p>
特記事項	なし